

### 3.1 切土のり面

#### 3.1.1 のり面・地山の変状

## &lt;着目すべき変状&gt;

- ・ 亀裂・ひび割れの程度と平面的な広がり
- ・ はらみだし
- ・ 湧水位置と湧水量
- ・ 表層崩壊
- ・ 植生の活着不良、肌落ち
- ・ 小段位置でのひび割れ・段差
- ・ 上部自然斜面の状況

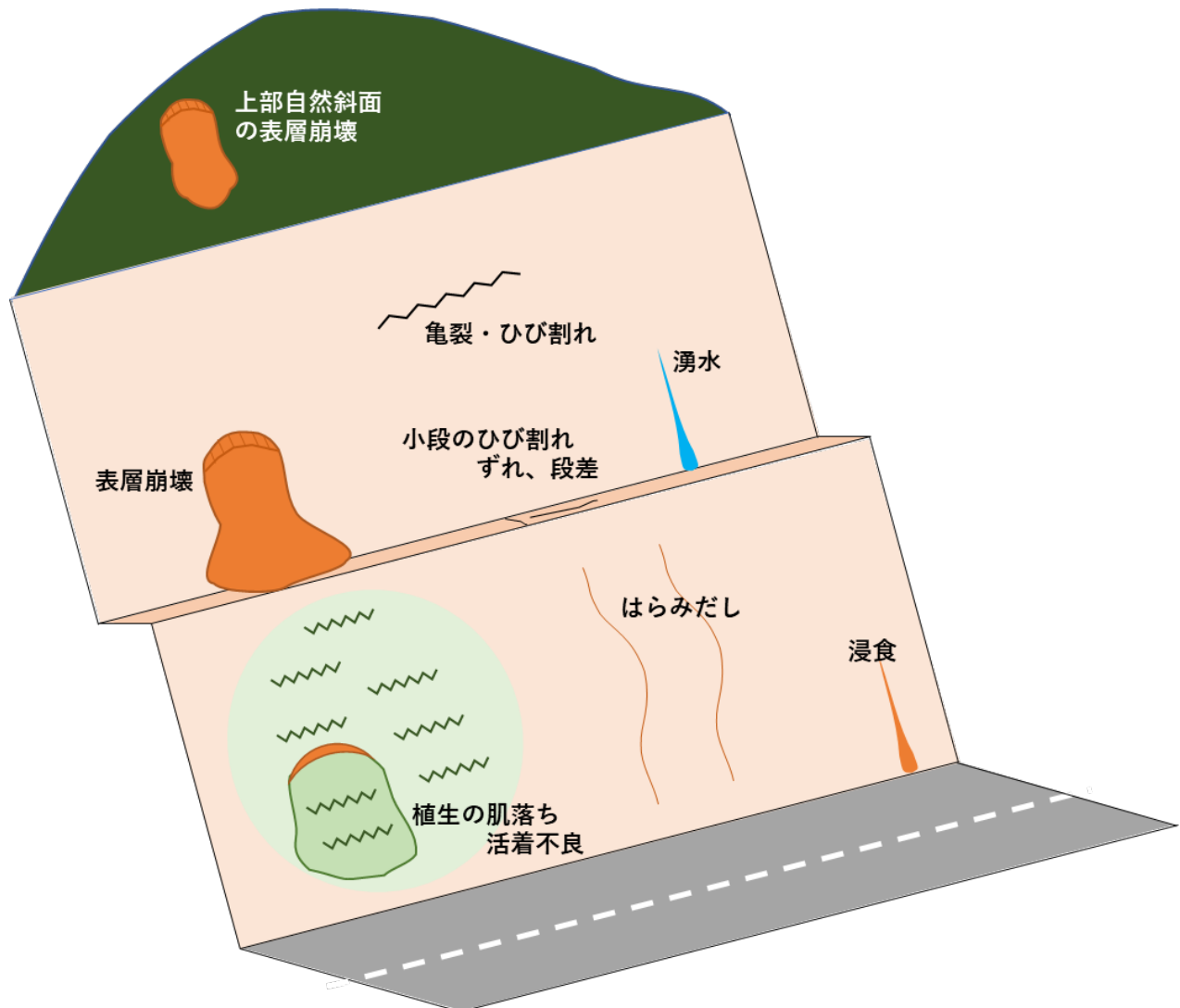


図3-1-1 のり面・地山の変状の例



写真番号

1

説明

植生が部分的に肌落ちしている。



写真番号

2

説明

のり尻に若干のはらみだしが見られる。



写真番号

3

説明

のり面から湧水が見られ、水筋が確認できる。



写真番号 4

説明  
のり面の一部から湧水が見られる。



写真番号 5

説明  
小段のシールコンクリートのひび割れが見られる。



写真番号 6

説明  
小段のシールコンクリートのひび割れ、段差が見られる。



写真番号

7

説明

のり尻に湧水が認められるが、押し出し等は現状では見られない。



写真番号

8

説明

のり尻に湧水が原因と思われる水筋が見られる。



写真番号

9

説明

防草パネルの浮きが見られる。  
浮き幅：105mm



写真番号 10

説明

表層崩壊が生じている。



写真番号 11

説明

のり面全体にわたって植生活着不良が見られる。



写真番号 12

説明

植生の肌落ちがあり小段に土砂堆積が見られる。



写真番号 13

説明

のり面に浸食跡がある。



写真番号 14

説明

切土上部の自然斜面に崩壊が見られる。



写真番号 15

説明

のり面に表層崩壊が見られる。



写真番号

16

説明

植生がせり出し、小段排水を閉塞している。



写真番号

17

説明

のり面が崩壊している。



写真番号

18

説明

起点側最下段小段天端コンクリート下部に洗掘が見られる。